

平成17年度 伯耆町全会計当初予算額一覧

単位：千円

会 計 名	当初予算額
一般会計	6,568,000
国民健康保険特別会計	1,081,446
老人保健特別会計	1,721,000
簡易水道事業特別会計	480,516
小規模水道事業特別会計	5,402
丸山地区専用水道事業特別会計	12,443
小野地区専用水道事業特別会計	2,353
町営公園墓地事業特別会計	3,561
農業集落排水事業特別会計	984,140
小規模集合排水事業特別会計	17,764
公共下水道事業特別会計	209,446
浄化槽整備事業特別会計	34,259
住宅新築資金等貸付事業特別会計	8,811
有線テレビ放送特別会計	137,849
合 計	11,266,990
伯耆町水道事業会計	
収益的収入	70,496
収益的支出	70,496
資本的収入	46,821
資本的支出	52,566
伯耆町索道事業会計	
収益的収入	78,784
収益的支出	72,382
資本的収入	0
資本的支出	5,000

予算案の審査報告

予算審査特別委員会

十七年度一般会計予算及び十五件の特別会計予算は、三月十日本会議で議員全員による予算審査特別委員会を設置して審査することに決定した。これにともない三月十四日から三日間、三常任委員会で付託された予算案を分担して、所管課長の説明を求め慎重に審査した。審査の結果、各常任委員会から審査意見がまとめられ、委員会に住田町長の出席を求め審査意見に対して見解を求めた。その結果、原案どおり可決すべきものと決定した。

平成十七年度 一般会計予算
六十五億六千八百万円を可決

歳出

総務費

- ① 区長協議会・集落代表者会の一元化を早期に実施されたい。
- ② マイクロバスの土・日運行の検討をされたい。
- ③ 納税組合は合併協議により廃止の方向だが、現場ともよく協議のうえ対応されたい。

- ④ 男女共同参画委員等は女性の起用をされたい。あて職起用も極力避けられたい。

- ⑤ 分庁舎が取り次ぎ窓口専門であるため、住民対応に時間を要する場合がある。分庁舎責任者で、ある程度即決できるような組織を検討し、住民サービスの向上を図られたい。

- ① 乳がん、甲状腺検査は受診漏れがあれば、補足検診ができるように

- ② 乳がん、甲状腺検査は受診漏れがあれば、補足検診ができるように

- ③ 乳がん、甲状腺検査は受診漏れがあれば、補足検診ができるように

- ④ 乳がん、甲状腺検査は受診漏れがあれば、補足検診ができるように

- ⑤ 乳がん、甲状腺検査は受診漏れがあれば、補足検診ができるように

- ① 乳がん、甲状腺検査は受診漏れがあれば、補足検診ができるように

- ② 乳がん、甲状腺検査は受診漏れがあれば、補足検診ができるように

- ③ 乳がん、甲状腺検査は受診漏れがあれば、補足検診ができるように

- ④ 乳がん、甲状腺検査は受診漏れがあれば、補足検診ができるように

- ① 区長協議会・集落代表者会の一元化を早期に実施されたい。
- ② マイクロバスの土・日運行の検討をされたい。
- ③ 納税組合は合併協議により廃止の方向だが、現場ともよく協議のうえ対応されたい。
- ④ 男女共同参画委員等は女性の起用をされたい。あて職起用も極力避けられたい。
- ⑤ 分庁舎が取り次ぎ窓口専門であるため、住民対応に時間を要する場合がある。分庁舎責任者で、ある程度即決できるような組織を検討し、住民サービスの向上を図られたい。

- ① 区長協議会・集落代表者会の一元化を早期に実施されたい。
- ② マイクロバスの土・日運行の検討をされたい。
- ③ 納税組合は合併協議により廃止の方向だが、現場ともよく協議のうえ対応されたい。
- ④ 男女共同参画委員等は女性の起用をされたい。あて職起用も極力避けられたい。
- ⑤ 分庁舎が取り次ぎ窓口専門であるため、住民対応に時間を要する場合がある。分庁舎責任者で、ある程度即決できるような組織を検討し、住民サービスの向上を図られたい。

- ① 区長協議会・集落代表者会の一元化を早期に実施されたい。
- ② マイクロバスの土・日運行の検討をされたい。
- ③ 納税組合は合併協議により廃止の方向だが、現場ともよく協議のうえ対応されたい。
- ④ 男女共同参画委員等は女性の起用をされたい。あて職起用も極力避けられたい。
- ⑤ 分庁舎が取り次ぎ窓口専門であるため、住民対応に時間を要する場合がある。分庁舎責任者で、ある程度即決できるような組織を検討し、住民サービスの向上を図られたい。

- ① 区長協議会・集落代表者会の一元化を早期に実施されたい。
- ② マイクロバスの土・日運行の検討をされたい。
- ③ 納税組合は合併協議により廃止の方向だが、現場ともよく協議のうえ対応されたい。
- ④ 男女共同参画委員等は女性の起用をされたい。あて職起用も極力避けられたい。
- ⑤ 分庁舎が取り次ぎ窓口専門であるため、住民対応に時間を要する場合がある。分庁舎責任者で、ある程度即決できるような組織を検討し、住民サービスの向上を図られたい。

- ① 区長協議会・集落代表者会の一元化を早期に実施されたい。
- ② マイクロバスの土・日運行の検討をされたい。
- ③ 納税組合は合併協議により廃止の方向だが、現場ともよく協議のうえ対応されたい。
- ④ 男女共同参画委員等は女性の起用をされたい。あて職起用も極力避けられたい。
- ⑤ 分庁舎が取り次ぎ窓口専門であるため、住民対応に時間を要する場合がある。分庁舎責任者で、ある程度即決できるような組織を検討し、住民サービスの向上を図られたい。

- ① 区長協議会・集落代表者会の一元化を早期に実施されたい。
- ② マイクロバスの土・日運行の検討をされたい。
- ③ 納税組合は合併協議により廃止の方向だが、現場ともよく協議のうえ対応されたい。
- ④ 男女共同参画委員等は女性の起用をされたい。あて職起用も極力避けられたい。
- ⑤ 分庁舎が取り次ぎ窓口専門であるため、住民対応に時間を要する場合がある。分庁舎責任者で、ある程度即決できるような組織を検討し、住民サービスの向上を図られたい。

- ① 区長協議会・集落代表者会の一元化を早期に実施されたい。
- ② マイクロバスの土・日運行の検討をされたい。
- ③ 納税組合は合併協議により廃止の方向だが、現場ともよく協議のうえ対応されたい。
- ④ 男女共同参画委員等は女性の起用をされたい。あて職起用も極力避けられたい。
- ⑤ 分庁舎が取り次ぎ窓口専門であるため、住民対応に時間を要する場合がある。分庁舎責任者で、ある程度即決できるような組織を検討し、住民サービスの向上を図られたい。

- ① 区長協議会・集落代表者会の一元化を早期に実施されたい。
- ② マイクロバスの土・日運行の検討をされたい。
- ③ 納税組合は合併協議により廃止の方向だが、現場ともよく協議のうえ対応されたい。
- ④ 男女共同参画委員等は女性の起用をされたい。あて職起用も極力避けられたい。
- ⑤ 分庁舎が取り次ぎ窓口専門であるため、住民対応に時間を要する場合がある。分庁舎責任者で、ある程度即決できるような組織を検討し、住民サービスの向上を図られたい。

- ① 区長協議会・集落代表者会の一元化を早期に実施されたい。
- ② マイクロバスの土・日運行の検討をされたい。
- ③ 納税組合は合併協議により廃止の方向だが、現場ともよく協議のうえ対応されたい。
- ④ 男女共同参画委員等は女性の起用をされたい。あて職起用も極力避けられたい。
- ⑤ 分庁舎が取り次ぎ窓口専門であるため、住民対応に時間を要する場合がある。分庁舎責任者で、ある程度即決できるような組織を検討し、住民サービスの向上を図られたい。

- ① 区長協議会・集落代表者会の一元化を早期に実施されたい。
- ② マイクロバスの土・日運行の検討をされたい。
- ③ 納税組合は合併協議により廃止の方向だが、現場ともよく協議のうえ対応されたい。
- ④ 男女共同参画委員等は女性の起用をされたい。あて職起用も極力避けられたい。
- ⑤ 分庁舎が取り次ぎ窓口専門であるため、住民対応に時間を要する場合がある。分庁舎責任者で、ある程度即決できるような組織を検討し、住民サービスの向上を図られたい。

- ① 区長協議会・集落代表者会の一元化を早期に実施されたい。
- ② マイクロバスの土・日運行の検討をされたい。
- ③ 納税組合は合併協議により廃止の方向だが、現場ともよく協議のうえ対応されたい。
- ④ 男女共同参画委員等は女性の起用をされたい。あて職起用も極力避けられたい。
- ⑤ 分庁舎が取り次ぎ窓口専門であるため、住民対応に時間を要する場合がある。分庁舎責任者で、ある程度即決できるような組織を検討し、住民サービスの向上を図られたい。

- ① 区長協議会・集落代表者会の一元化を早期に実施されたい。
- ② マイクロバスの土・日運行の検討をされたい。
- ③ 納税組合は合併協議により廃止の方向だが、現場ともよく協議のうえ対応されたい。
- ④ 男女共同参画委員等は女性の起用をされたい。あて職起用も極力避けられたい。
- ⑤ 分庁舎が取り次ぎ窓口専門であるため、住民対応に時間を要する場合がある。分庁舎責任者で、ある程度即決できるような組織を検討し、住民サービスの向上を図られたい。

- ① 区長協議会・集落代表者会の一元化を早期に実施されたい。
- ② マイクロバスの土・日運行の検討をされたい。
- ③ 納税組合は合併協議により廃止の方向だが、現場ともよく協議のうえ対応されたい。
- ④ 男女共同参画委員等は女性の起用をされたい。あて職起用も極力避けられたい。
- ⑤ 分庁舎が取り次ぎ窓口専門であるため、住民対応に時間を要する場合がある。分庁舎責任者で、ある程度即決できるような組織を検討し、住民サービスの向上を図られたい。

- ① 区長協議会・集落代表者会の一元化を早期に実施されたい。
- ② マイクロバスの土・日運行の検討をされたい。
- ③ 納税組合は合併協議により廃止の方向だが、現場ともよく協議のうえ対応されたい。
- ④ 男女共同参画委員等は女性の起用をされたい。あて職起用も極力避けられたい。
- ⑤ 分庁舎が取り次ぎ窓口専門であるため、住民対応に時間を要する場合がある。分庁舎責任者で、ある程度即決できるような組織を検討し、住民サービスの向上を図られたい。

商工費

- ① 観光行政を早急に見直すこと。各観光事業について補助金、委託料を含めたそれぞれの事業を検討し、伯耆町としての観光事業を構築すること。

土木費

- ① 除雪基準と計画を明確にすること。
- ② 溝口駅周辺整備事業は計画段階から住民参画で推進を図られたい。
- ③ 清水の里団地の販売促進を図られたい。

教育費

- ① 専任図書館長の配置をされたい。
- ② 社会教育主事の有資格者を活用されたい。
- ③ 同和事業の成果を一般に広げられたい。

(上水道会計)

- ① 水道事業について、一元化に同意されていないところは早急に同意を取り付けること。

(索道事業会計)

- ① リフト料金、駐車料金補助を見直し、集客を図られたい。

予算に対する 討論

反対討論

景山 隆範

合併したのに旧町で異なる自治会活動への交付金、老人クラブ助成事業、放課後児童クラブ運営事業など一元化が図れないままでの各事業の予算。敬老会補助金は七十五歳からだったのが七十六歳からになり、米寿や白寿は満年齢での祝い。

五年毎の節目検診や乳・甲状腺ガンの隔年検診など、旧町よりも後退した検診事業。
ゴミの減量化計画のな

いままに西部広域行政管理組合の言うままのゴミ焼却施設建設計画。
障害者やふれあいデイ

サービスの、外出支援サービスなど命にかかる事業は切り捨てておきながら、ガーデンプレイスや写真美術館、鬼の館、お

にっ子ランドなど町民から見れば迷惑である施設には湯水のような助成。遠距離通学助成金や図書館の専任館長の切捨てなどの子育て支援の削減などはまさに町民に背を向けた予算と言わざるを得ない。

反対討論

幅田千富美

「やさしさとめぐりのある町政」といいながら、溝口地区住民にとって、国保税、保育料、介護保険料、上下水道などあらゆる公共料金が上がり、障害者医療、外出支援サービス等、様々なサービスがカットされ、生命の綱である腎臓透析患者の通院助成迄カットする。又、自治会交付金、老人クラブ、グラントゴルフ協会補助金に二倍の格差がある。一方、溝口駅前周辺整備に一億八千万円が予定され、教育施設整備は百二十八万八千円など、町民が願う「子どもや高齢者、障害者に

やさしい福祉の町」とは言いがたい。
今、急がなくてよい事業は先送りし、来るあてのない、赤字の観光事業等は見直し、溝口のよいところを広げムダをばぶいて、巡回バス運行で町内無料で子どもや高齢者が自由に行き来できる町ののち・くらし守る自治体本来の仕事こそ大切であり、見直しを求める。

賛成討論

浦部 要右

国の三位一体の改革による影響で、地方交付税臨時財政対策債の激減を始め、公共事業費の削減、国の補助金の整理縮減、合理化等で非常に厳しいものがあるが、町長を始め執行部は、財政の健全化を基本に、国の地方財政計画の財源措置と社会情勢の変化、住民ニーズを的確に把握し、各種の計画施策を適応させ、行政システムの簡素・合理化・経費の節減に務め、新町まちづくり計画の柱

に沿って、主な事業として、旧岸本・溝口両町の継続建設事業等の社会資本の整備を始め、溝口駅前周辺整備事業、簡易水道統合事業、農業振興と観光産業の拠点施設交流ターミナル事業、中山間地活性化事業、保健福祉施策の充実、生活環境の整備、教育環境の整備等の予算が計上され適正である。

賛成討論

西郷 一義

国の地方に対する施策、財政動向を的確にとらえ、地方分権への対応まちづくり計画の着実な推進、継続建設事業等の社会資本の整備拡張を重点政策とし、新しく住民活動推進課を核に住民参画による、協働の「まちづくり」システムの構築、十七年度は伯耆町総合計画をはじめ、各種の計画の策定、そして合併協議における事務事業の調整に沿った予算措置は、高く評価するものである。

議員全員による予算審査特別委員会の慎重な審査結果、数多くの意見と提言は、町長は真摯に受けとめ実行していただきたい。町政に対する施政方針、基本的理念は誠に立派である。新生伯耆町住民が合併してよかったと思うよう期待する。

賛成討論

中田 壽國

国民健康保険特別会計予算について町民の健康維持と人命を守るための予算であり、診療薬剤、処置、手術等にかかわる費用について負担するものである。負担割合は年齢により多少差異がありますが、苦みされ、ひっ迫した厳しい一般財源から繰入れされている。
老人保健特別会計予算について七十五歳以上の町民の方に対し医療給付を行うもので一般会計から繰入れの予算である。高齢化社会を迎えての大切な予算である。

しかし、不満な面もある。合併協定にあるとはいえ、あまりにも両町の補助事業、サービス事業を取り入れたため新規事業に取り組みなかつたことである。
補助、サービス事業を要望通り実施すれば来年度予算は組めなくなるおそれがある。行政はもとよりまちづくり委員会にも事業の統合整理をお願いし、協働の力で乗り切って戴きたい。

賛成討論

野坂 明典

町長が合併協定を忠実に実行すると公言されていたとおり、忠実に予算化されており評価するものである。
これまでの旧両町の殆どのサービス事業・補助事業が取り入れられており、新生伯耆町は一般農業者の支援など住民サービスが豊富でそして充実した町となり高く評価する。

町長が合併協定を忠実に実行すると公言されていたとおり、忠実に予算化されており評価するものである。
これまでの旧両町の殆どのサービス事業・補助事業が取り入れられており、新生伯耆町は一般農業者の支援など住民サービスが豊富でそして充実した町となり高く評価する。

町長が合併協定を忠実に実行すると公言されていたとおり、忠実に予算化されており評価するものである。
これまでの旧両町の殆どのサービス事業・補助事業が取り入れられており、新生伯耆町は一般農業者の支援など住民サービスが豊富でそして充実した町となり高く評価する。